

水稲V溝乾田直播栽培の生育状況（5月10日現在）

■ 耕種概要等

- ① 品 種 まっしぐら
- ② 圃場造成 秋季耕起、代かき
- ③ 種子処理 種子消毒後に浸種
キヒゲン R2 フロアブル塗抹
- ④ 播種機 V溝播種機
- ⑤ 播種日 4月28日
- ⑥ 播種量 乾粃 10kg/10a 程度
- ⑦ 施肥量 窒素成分 10kg/10a 程度（LP100）



■ 生育状況



圃場表面は乾燥しており、稲の出芽は見られていません。

ただし、V字状の溝内には適度な水分があり、土中で発芽・発根している種子もみられています。



圃場内では2葉を過ぎたノビエがみられています。

■ 栽培管理のポイント

4月以降は高温傾向で推移しているため、雑草の葉齢進展は例年よりも早い可能性があり、薬剤の散布適期にも注意が必要です。

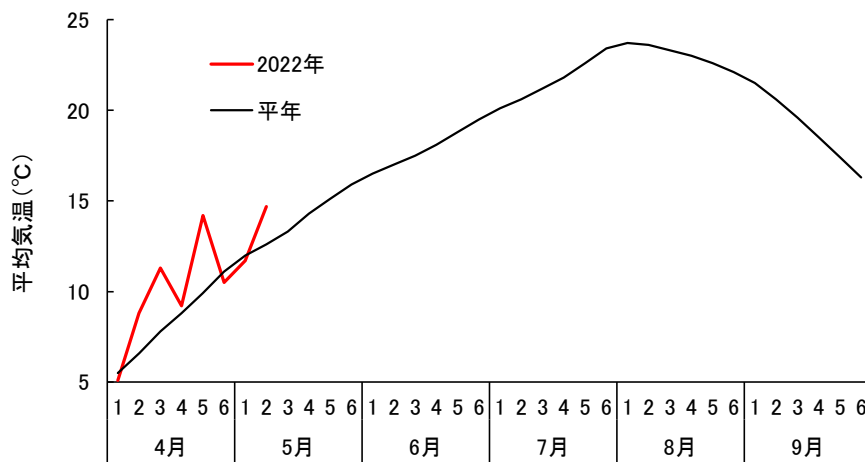


図 黒石アメダスの日平均気温（半旬別）

農林総合研究所のV溝乾田直播栽培圃場ではラウンドアップマックスロードなどの非選択性茎葉処理剤は使用せず、5月20日前後にノミニー液剤を散布予定です。

スズメノテッポウ等の畑雑草などが多い場合には非選択性茎葉処理剤が有効ですが、稲が出芽する前に散布する必要がありますので、圃場の状況をよく確認してください。